

4	4	6	4
	4		

5			
(問5)	(問3)	(問2)	(問1)
ものあらはにいひいでても	ウ	とをス い生ピ うみノ 二だザ つすの のも「 意の自 味と然 を、」 持生の っみ考 てだえ いさ方 るれの かたよ ら全う 。てに の、 もの物	ア
		(問4)	イ

60

4	7	4
4		4

4		
(問4)	(問3)	(問1)
エ	、科 ど学 ちに らよ のる の世理 界解 親と も、 尊日 重常 す的 る感 と覚 いに うよ こる と理 。解 と	エ
(問5)	イ	(問2)

40

4	7	4
4		4

配点

3		
(問4)	(問3)	(問1)
エ	い た 「 出 し わ し 「 た た の し か 誕 「 ら 生 が 。 が 生 ど ど ま ん ん れ な た に の 日 う の こ れ し と か か そ っ た し た か て を 「 思 思 わ	イ
(問5)	ウ	(問2)

50

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

(各2点)

1	
(1)	おごそ 敵 (か) か
(2)	さかのぼ 溯 (つて) っ
(3)	らんぼつ 濫 伐
(4)	しんらつ 辛 辣
(5)	たいかん 戴 冠

1	2	3	4	5
---	---	---	---	---

(各2点)

の部分には、何も記入しないこと。

受 検 番 号	合 計 得 点

〔問6〕 私は、答えない問いを問いつけることは非常に大切だと思う。私は時々、「私」とは何なのだろうと分からなくなる。周囲が見ている私と私の本音、理想の私と現実の私は違う。どれが本当の「私」なのだろうか。みんなは簡単に「私らしく」と言うけれど、私はためらってしまふ。「私」というものは最初から存在するものではなく、答えない問題に悩み続けていく中で、少しずつ出来上がっていくものなのではないだろうかと思う。(一九九字) ⑩点